

## ITEA西日本研修センタ（大阪府吹田市） 建物閉所・機能移転および 校舎に感謝とお別れの式典について

研修部 西日本研修センタ

ITEA西日本研修センタは令和4年12月をもって大阪府吹田市にある建物（写真1）を閉所し、拠点、機能をITEA西日本事務所のある大阪市森ノ宮（テルウェル大阪ビル）に移しました。

今回は、これまで多くの人材を育成してきた西日本研修センタの沿革および令和4年11月30日に開催した「校舎に感謝とお別れの式典」の様式、そして、今後の研修運営等について紹介いたします。

### 【西日本研修センタの沿革】

西日本研修センタは、昭和38年4月当時、電信電話工事協会（現、情報通信エンジニアリング協会）近畿支部（当時）の独自訓練を実施するため、大阪府豊中市の電電公社京都学園大阪分室の敷地の一部を借り受け、豊中技術訓練所として開設しました。開設当初は事務所を



写真1 西日本研修センタ



写真2 豊中技術訓練所（昭和38年）

含めわずか5室（100坪）程度、やっと協会訓練ができるほどのものでした（写真2）。

その後、電電公社の電信電話拡張計画が進むにつれ豊中技術訓練所では、多くの要員訓練に十分な対応が困難な状況となり、昭和44年、電信電話工事協会ならびに通信建設各社の強い要望のもと、吹田市の現在地に土地を購入し（631坪）、「千里技術訓練所」として移転、開設されました（写真3）。

開設当時の記録をみますと、“業界の現状は将来を思うとき、公社の要請に応じて急増する工事量を消化し、かつ良品品質の成果を提供するため、一層各社有能な中堅社員を養成して、経営の安定と前進を期するには、立派な訓練所を創ることの急務を切に感じた”との記述があります。まさに、訓練所設立により業界全体の大きな念願がかなった訳です。

設立後は表1にあるように、平成4年現在の建物に建て替えが完了、平成18年「ブロードバンド系研修」や「NTT技術者認定資格取得研修」実施開始、平成19年西日本の中核研修センタとしてよりいっそうの時代に応じた研修設備の拡充と研修科班の充実を図りながら、会員会社の技術者育成機関として多くの人材を送り出してきました。

研修受講者の最盛期は平成19年7,561名、平成23年の西日本研修センタ発足時は3,493名という数字が記録に残っています。

これまで、通信建設会社社員の人材育成・研修につい



写真3 千里技術訓練所（昭和44年）

ては主にITEA東西研修センターがその役割を担ってきましたが、今後のITEAの研修運営機能についての再整理「ITEA人材育成ミッションを実行しつつ、NTTとの連携が不可欠な研修、通信建設業界内の統一的レベル担保が必要な研修以外は、会社へ移管する」に伴い、西日本研修センターの受講生は令和4年度600名と減少。

昭和44年開所以来50年以上にわたり通信建設業界の技術者育成機関として多くの人材を送り出してきましたが、令和4年12月建物を閉所することといたしました。

### 【式典模様】

11月30日の「校舎に感謝とお別れの式典」には、関西支部の会員会社代表者や研修担当部長をはじめ、歴代の西日本事務所常務理事、研修センター所長、職員等多くの皆様のご参加をいただきました。

第1部の式典では当協会の小枝専務理事、ならびに遠竹関西支部長からご挨拶をいただき(写真4・5)、その後常務理事、研修部長、OB職員による西日本研修センターの表札取外し、協会旗降納、これまでのセンター歴史の写真展示やビデオを上映、記念撮影等を行いました(写真6～10)。

表1 関西支部と西日本研修センターの歴史

昭和33年	近畿支部発足
昭和38年	豊中市の電電公社京都学園大阪分室の用地を借り受け近畿支部 豊中訓練所開設(豊中市 緑地公園付近)
昭和44年	吹田市の現在地に土地を購入、訓練所を新築、名称を「千里技術訓練所」とする
平成4年	現在の建物に建て替え 土地 2,086平米(631坪) 建物 714平米(216坪)
平成8年	「近畿技術研修センター」に名称変更
平成18年	「ブロードバンド系研修」「NTT技術者認定資格取得研修」実施開始
平成19年	西日本の中核研修センターとして研修充実拡大 [研修教官の増員、建物整備研修設備更改・補強を実施]
平成20年	工事協会設立50周年 記念植樹、記念碑設置
平成23年	「情報通信エンジニアリング協会訓練部・西日本研修センター」に名称変更 「九州技術研修センター」を内部組織化
平成24年	協会の一般社団法人化にあわせ近畿支部から関西支部に名称を変更
平成26年	NTT西日本研修センター内に「京橋事務所」開設
令和元年	協会の人材育成ミッション再定義、既存研修のITEA/会社分担、移管整理
令和4年	ITEA研修の会社移管本格実施



写真4 小枝ITEA専務挨拶



写真5 遠竹関西支部長挨拶



写真6 常務理事(右)、研修部長(左)による看板取外し



写真7 OBによる看板取外し



写真8 OBによる社旗降納

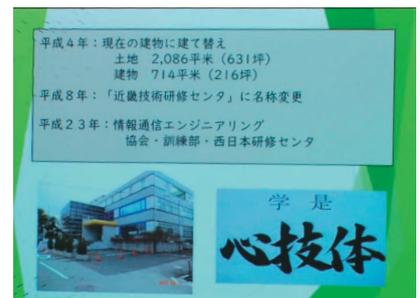


写真9 センタ歴史ビデオ



写真10 センタ歴史展示

第2部の意見交換会では、元ITEA副会長 高島 宏一様のビデオメッセージ（写真11）や元ITEA常務理事 清水 文雄様、元ITEA西日本研修センタ所長 葦田 正和様のご挨拶をいただき、短い時間でしたが、楽しく、懐かしいひと時を過ごすことができました。



写真11 高島元ITEA副会長ビデオレター

### 【西日本研修センタの今後の研修運営】

50年以上の長い歴史を刻んできた大阪吹田の西日本研修センタは閉所することになりましたが、長年にわたって多くの人材を送り出してきた拠点のノウハウや知恵は、研修の会社移管とともにしっかりと継承し、拠点を森ノ宮に移し機能を継続して参ります。

今後も今までと変わらず、会員各社の皆様と連携を図りながら技術者育成を推進して参りますので、引き続きよろしくお願い致します。



記念写真 式典会場